

社会福祉法人 平野の里

# 事業報告書

---

平成28年度

社会福祉法人 平野の里

2017/04/01



## 目次

平成 28 年度を振り返って.....	3
各事業報告.....	6
共同生活援助 グループホームあやめ.....	8
相談支援事業ひらの.....	10
生活介護 障害者支援施設あやめ寮.....	12
今年度の取り組みと今後の展望.....	12
●個別活動報告.....	13
りさいくるG.....	13
ふぁーむG.....	14
ふぁくとりーG.....	16
すまいるG.....	17
くりーんG.....	18
虐待防止・権利擁護委員会.....	19
高齢加齢配慮検討委員会.....	20
防災委員会.....	22
事故・マニュアル委員会.....	23
散髪係.....	24
医務食事委員会.....	25
医務看護部門.....	25
食事部門.....	26
余暇委員会.....	29
2 大行事に関して.....	31
あやめ協力会.....	34
利用者自治会.....	35
実習生・ボランティア.....	36
短期・日中一時.....	37
保護者会担当.....	39
備品係.....	40
車輛整備.....	41
美化.....	41
広報委員会.....	42
ホームページ.....	42
職場研修.....	43
平成 28 年度 主な研修参加実績.....	44

平成 28 年度職員研修旅行（宿泊研修・日帰り研修） .....	47
関係機関・団体出向者 .....	47
採用活動 .....	47
会社説明会実施後のアンケート結果.....	48

## 平成 28 年度を振り返って

社会福祉法人 平野の里

あやめ寮施設長 倉持 一雄

### 社会福祉法人制度改革の形成

平成 28 年度は厚労省・県・発障協・経営協と制度改革の説明が続き関係者は何回も足を運び確認して進みました。しかし、説明の途中で理解不明な点もたくさん出ましたし、厚労省も苦労されたことだとだと思います。経営者協議会や知的障害者福祉協会の各役員さんが現場からの質問に答え、かなり頑張られて年間予定が進んだと思います。平野の里も管理職者が数回に及び説明会に出向き確認して役員会・評議員会にかけて、決議を頂き所轄庁より新定款の認可を得ました。評議員選任解任委員会による新評議員も決まり、他施設状況を聴きますと早めに進み国から出された計画の通り進んでいます。

施設現場では地域課もかなり定着してきました。地域課長は GH 地域の集まりで行事役割も受けてきました。本体では盛大に盆踊り大会やチャリフェスタができて、さらに他施設との交流が広まりました。

た。職員間も人事考課により目的をもって切磋琢磨して向上し、さらに研修にて力が付きました。人材もキープできさらに29年度は新職員が6名決定し、内定式も時代を考慮した形でできましたことは良かったです。4月3日の辞令交付式を終えて先輩職員とともに希望を胸に1歩1歩進んでいます。

利用者様は高齢化と病気・他害怪我など続きました。病気で他界された方も1名あり残念です。しかし、笑顔と元気な声が毎日聞こえるあやめ寮であり、職員も元気な挨拶で1日1日を大切に29年度も新たなきもちでスタートしました。28年度を振り返り、さらに29年度は向上できるよう努力してまいります。

## 平成28年度事業体制

設置運営主体 社会福祉法人 平野の里

## 事業種別及び定員

①障害者支援施設 あやめ寮 開所年月日 昭和63年3月1日

### 主なサービスと定員

入所支援	定員50名
生活介護	定員75名
短期入所	定員 2名(併設型)
日中一時支援	

②グループホームあやめ

- GH あやめ:定員5名
- あやめ壱番館:定員10名
- あやめ弐番館:定員10名

③障害者生活支援センター ひらの

私共、社会福祉法人平野の里は、平成 29 年 3 月 31 日付で、埼玉県産業労働部シニア活躍推進課より「シニア活躍推進宣言企業」に認定されました。

今後も、シニアの活躍の場の拡大につき社会的にも貢献し、また、シニアの皆さまのお力をいただきながら、法人の発展を目指してまいります。



## 各事業報告

### 施設入所

#### 障害者支援施設あやめ寮

●定員 50 名 ●平均利用実績：48.6 名 ●利用人数：49 名

障害者支援施設あやめ寮利用者障害支援区分分布								
区分	6	5	4	3	2	1	重度	計
男性	16 名	12 名	3 名				9 名	31 名
女性	9 名	6 名	3 名				3 名	18 名
SS		1 名	1 名					2 名
合計	25 名	19 名	7 名				12 名	51 名

※生活介護通所利用者 2 名（空き定員 1 名 平成 29 年 3 月 31 日現在）

平均年齢 46.76 歳 平均支援区分 5.38 （平成 29 年 2 月 28 日現在）

今年度の大きな目玉として、大きな変更点である「日中活動の活動時間設定の拡大」を行い、従来午前中のみの作業活動が、今年度より午後まで活動に取り組む設定といたしました。

夏から秋にかけ、同法人内のグループホーム利用者の退所に伴い、あやめ寮本体からグループホームへ移動がございましたので、新たに短期入所のご利用者が入所に変更され、新しく短期入所にご利用者が入所されるなど、ご利用者の変更もございました。また、冬には開設以来あやめ寮にて長きにわたり生活されていたご利用者が病気でお亡くなりになるという訃報もございました。併せて、昨年末より様々なケースにより、病院での入院を余儀なくされているご利用者の方が現在 4 名おりまして、定期的に面会や情報の共有を図るという場面もありました。また、インフルエンザ流行気に入り、十分に気を付けながら支援に従事しておりましたが、2 月初旬にはインフルエンザが施設内でも流行してしまい、隔離静養と通院を繰り返しながらなんとか危機を乗り越えました。約半月に渡り、ご利用者・職員共にインフルエンザの感染が拡大してしまい、体制を工夫しながら収束に向けて全員で協力致しました。支援課題は様々ですが、高齢化・重度化に伴う支援体制の工夫や配慮をさらに進めながら安心して生活できる環境づくりを意識してまいります。

併せまして、私共「障害者支援施設」の在り方を揺るがした事件を受け、防犯対策についても様々な議論がなされました。取り組むかで、直ぐできるものの対応、検討するものの対応と進めることや研修機会などの啓発機会も設けながら、「平成 28 年度防犯対策整備費補助金」の申請を通じて防犯対策工事について「来年度着工」で進めるよう、セキュリティー会社のご担当者様とも情報共有しながら打合せを進めております。ご利用者様の安心安全な暮らし、職員が安心して働ける環境作りに対して、しっかりとアンテナを張ってまいりたいと思います。

そして、新年度を迎えた支援現場の中で「高齢化・加齢配慮委員会」等も始動し始め、新たな課題に一丸となって取り組んでいく所でもあります。昨今、事業所内で繰り返し啓

発を続けております「障害者虐待防止・権利擁護」に関しても、研修会や委員会での議論を通じ、高い意識を持って支援にあたって行きたいと考えております。併せて、今年度より、組織図の中に位置づけられている「特別プロジェクト」も徐々に始動していきます。「採用」「社会貢献」「設立 30 周年記念」「あやめ寮建築」の 4 つのプロジェクトを立ち上げ、それぞれ準備や検討を進めてまいります。

引き続き、昨日今日始まった課題ではございませんが、ここ最近の生活支援の中で痛感しておる事象「入所ご利用者の高齢化問題」について、ご利用者の平均年齢こそ 48 歳程度となっておりますが、75 歳の最高齢のご利用者をはじめ 70 代が 5 名、60 代が 10 名という状況の中、ご利用者個々の生活の中でも体力低下や認知の問題など気になる部分を感じられるようになってきました。特に「知的障害」を持つご利用者の場合、知的障害が起因した問題なのか、認知症の問題なのか非常に判断が難しく、他法人でも同様の状況がございます。しかし、国が進めるような 65 歳になったら障害者総合支援法から介護保険制度への移行と言っても、住まいの場・支援の場が変わるという部分で一筋縄ではいきませんから、私どものような障害者支援施設でも高齢知的障害者に特化した支援と、青年層のご利用者の支援と最低でも 2 本立てをしていかなければならない状況になってきていると思われまます。相変わらず、通院の数も非常に多く、支援現場とのバランスを取りながら通院を組むようにはしておりますが、体制においても日によっては厳しい状況もございます。今後、「高齢化・重度化に伴う支援体制の工夫や配慮」をさらに進めながら安心して生活できる環境づくりを意識し、常に見直しをしながら進んでまいります。



## 共同生活援助 グループホームあやめ

グループホーム事業利用者障害支援区分分布								
区分	6	5	4	3	2	1	無	計
GH あやめ			1名	1名	1名		2名	5名
壺番館	4名	4名	2名					10名
式番館	4名	4名	2名					10名
3ホーム計	8名	8名	5名	1名	1名		2名	25名

平均年齢 50.1歳 平均支援区分 4.90 (平成29年2月28日現在)

### 主な活動

4月1日 あやめ壺番館4年目あやめ式番館2年目スタート。

毎月円藤内・上高野クリーン実施。

7月4日式番館：ご利用者一名退所。上高野夏祭り練り歩き散策。

8月：あやめ寮盆踊りに参加。

8月29日式番館：ご利用者一名あやめ寮より移行し利用開始。

9月11日面会日個別支援計画説明、各ホームにて。

6月30日～7月1日プロ野球観戦旅行へ。

10月3日～4日群馬県老神温泉旅行へ。

11月29日～30日栃木県鬼怒川温泉旅行へ。

3回にわたり地域部門合同1泊旅行実施。3回計利用者23名 職員10名参加。

11月27日チャリフェスタ地域の方も招待へ。

12月9日境特別支援学校高等部2年生生徒さん9名が式番館へ来館見学。

2月1日グループホームあやめ11年目スタート。

2月下旬～3月上旬3者面談実施。

3月12日上高野大蔵地区行政区総会へ参加。

来年度より2年間大蔵地区体育委員を3月の総会を経て式番館として拝命を受ける形となりました。より各ホームが地域での暮らしを深めていく中でどのような役割であり連携の深め方が有効か日々自問自答しながら過ごしている中でこのような形で地域での関わり連携を深めていく機会を得ることができ、ホームとしての存在意義を再確認することができました。

### 活動実績

GH あやめ・あやめ式番館大家：増田様稲葉様、GH あやめ、壺番館、式番館近所近隣、就労支援センター、他関係機関へのお中元、お歳暮の贈答の経過対応を図っております。各種歌謡発表会、フリーマーケットへの参加。規模やスケジュールにも即した参加経過をたどっております。散髪：壺番館式番館利用者：ヴァーサスさんジャガールさん利活用にて経過。消防訓練とともに、水害訓練として2次避難先への移動訓練をしています。

## 課題

年度途中より、行事企画の中でも新年会成人式を本体と合同の企画として実施。冬季のインフルエンザ蔓延に伴い延期となっております。今後の合同での企画運営を模索していく中でどのような方法が良いのか法人として並びにホーム事業として検討していければと捉えております。式番館クリーンは上高野大蔵地区ひまわり見守り隊なる上高野地区児童をサポートしていく取り組みの一環として取り組んでいくこととなりました。今年度は障害支援区分の更新の時期が重なる方が多く、左記の区分分布の重度化が進んでおります。転倒怪我や疾患による入院も相次ぎより生活場面での留意が欠かせなくなってきました。

## 相談支援事業ひらの

### 主な活動

- ・対象地域（久喜市・幸手市・蓮田市・白岡市・宮代町・杉戸町）に住む障害のある方や、その家族のための相談窓口となる
- ・毎月第4木曜日に行われる、埼玉北地区計画調整会議に参加。同じ地区の相談員との意見交換、勉強会等実施
- ・サービス等利用計画書の作成（103名）
- ・社会資源を活用するための支援
- ・権利擁護のための必要な支援
- ・福祉サービスの利用援助
- ・生活困窮者相談支援（彩の国あんしんセーフティネット）

### 【参加研修・会議】

- ・ 毎月第4木曜日午前 相談支援 計画調整会議 @白岡市役所 はびす白岡等
- ・ 年2回 あんしんセーフティネット ブロック会議
- ・ 6月～9月 相談支援 初任者研修
- ・ 6/21 あんしんセーフティネット 担当相談員養成研修 @すこやかプラザ
- ・ 6/28 あんしんセーフティネット社会貢献連絡会@武蔵浦和コミュニティセンター
- ・ 1/13.1/20 あんしんセーフティネット CSW 研修 @すこやかプラザ
- ・ 1月～2月 相談支援 現任研修

### 活動実績

#### ●サービス等利用計画書作成件数

- ・新規作成 59件
- ・モニタリング 116件

#### ●あんしんセーフティネット支援件数

- ・2件（低所得家庭1件 失業1件）

### 課題

- 新規利用者受け入れに伴う、相談支援専門員の増員。現状、兼務3名で103名の利用者を受け持っている状態。新規利用者の受け入れには消極的になっている。
- あんしんセーフティの受け入れについても、時間的な余裕がないため、平成28年度は専従がいた前期のみ受け入れを実施している。

相談支援 外部研修等

業務内容	開催時期	研修・会議名	主催
相談支援	毎月第4木曜日 午前	計画調整会議	埼玉葛北自立支援協議会
あんしんセーフティネット	年2回(前後期)	ブロック会議	埼玉県社会福祉協議会
相談支援	年2回程度	相談支援部会	埼玉県発達障害福祉協会
相談支援	6月～9月 (3日～5日間)	初任者研修	埼玉県
あんしんセーフティネット	5月～6月(3日間)	担当相談員養成研修	埼玉県社会福祉協議会
あんしんセーフティネット	6月頃	社会貢献 連絡会	埼玉県社会福祉協議会
あんしんセーフティネット	1月頃	CSW 研修	埼玉県社会福祉協議会
相談支援	1月～2月	現任研修	埼玉県

## 生活介護 障害者支援施設あやめ寮

●定員 75 名 ●平均利用実績：72.4 名 ●利用人数：74 名

●作業時間 月～金曜日 9：45～11：45・13：15～14：45 計 3 時間 30 分の作業活動

●作業場所 ブラウン棟・レッド棟・グリーン棟・寮内・野外活動等

●作業月報で下記のことを報告

・作業実績（月々の収支実績・重点利用者の支援課題と支援方法・班内の課題や問題点）

・個別支援計画に基づいた月間利用者別評価

●作業活動収支

	年度支出合計	年度収入合計	年度収支実績
ふあくとりーG	¥5,508	¥313,163	¥307,655
ふぁーむG	¥86,217	¥183,850	¥97,633
りさいくるG	¥29,250	¥394,790	¥365,540
くりーんG	¥864	¥0	¥-864
すまいる	¥39,608	¥0	¥-39,608
年度合計	¥161,447	¥891,803	¥730,356

※ 昨年度比 ・・・・ 支出約 20%増、収入約 13%減、収支約 18%減少

### 今年度の取り組みと今後の展望

今年度の大きな変更点として「日中活動の活動時間設定の拡大」を行い、従来午前中のみの作業活動が、今年度より午後まで活動に取り組む設定といたしました。少しでも、やりがいを持って取り組んでいただけるように作業種を精査しながら進めてまいりました。昨年度までの午前中のみの活動・午後の限定的な対象者向けの余暇という状況からのシフトチェンジとして、各作業グループで活動（静観活動・創作活動・余暇活動）を運営する「ユニット方式」で支援対象者に空白ができないように支援を組み立てております。作業種・内容ともに充実を図るべく①有限会社 TK プランニング様の内職（100円ショップ商品）②杉戸町の障害者支援施設庄内様からの紹介の株式会社エコサポート様の作業（首都圏コープ事業連合が、首都圏コープグループの環境関連事業の推進を目的とした 生協の環境事業会社として設立）、③株式会社エコバンク様（DVD・プラスチック分別）、従来型の作業種として以下に④ウエス作業⑤リサイクル作業⑥農業⑦園芸⑧寮内作業⑨療養活動と様々な活動種の中で支援を組み立てつつ、さらに新規作業種にも目を向けながらアンテナを張っております。

引き続き、幸手市における障害福祉サービスのニーズに対して受皿が充実しているとは言えませんので、生活介護の支援ノウハウを蓄積し、さらに支援対象者が増加しても支えられるような環境や内容を構築していきたいと考えております。グループホームのように生活の場を地域へという制度がございますが、生活の場だけが地域へという考えではなく、日中活動の場を地域に求める「活動の場の地域移行」も視野に入れながらアンテナを張って業務遂行・アイディアの創出にも取り組んでいきたいものです。

## ●個別活動報告

### りさいくるG

#### 【作業活動】

- ・作業工程： ①回収物選別②アルミ缶潰し（足、手）③プルトップ取り  
④ペットボトルリサイクル⑤ロードサポート⑥缶回収

#### ・活動体系

AM①選別②潰し（足、手）③プルトップ取り④ペットボトル ※8月よりもぎり・DVD  
PM①もぎり②DVD仕分け③ロードサポート④散歩⑤棟内清掃

【利用者】 作業中の体調不良者として、7月に1名の利用者に熱中症の疑いがあった以降は、大きく体調を崩すことなく作業参加することができています。

今年度は、利用者間のトラブルが多く発生しています。夏場にかけて特に利用者間の口論・他害行為が発生していました。下半期になり、作業場の配置変更などを行ったことにより、徐々にですがトラブルは減少傾向になりました。新規利用者1名が、りさいくる活動に参加となりました。約半年間潰し作業を中心に作業提供を行ないました。作業の取り組みとしては、声出しやふらつきが多く作業へ集中出来ない様子が見られていますが、利用当時に比べると少しずつではありますが定着した印象を受けます。

#### 【缶回収＋納品】

今年度からの水曜日のルートを月曜日・金曜日に振り分け回収を実施し、定着している。水曜日は、ふぁくとりーGのDVD納品を優先して実施し、時間に余裕があれば、その他の納品を実施しています。缶回収の量は、昨年度に比べ増加し、缶不足になることはありませんでした。

納品に関しては、日課の空き時間・水曜日のDVD納品後を利用して実施している現状ですが、納品の時間を多く取れないことが多く、未納品のフレコンが溜まってしまうことがありました。

#### 課題

- ①缶の保管量の安定を図るために作業のペースを調整する必要がある。
- ②利用者間でのトラブル・加害行為の減少。作業スペース等の環境調整。
- ③ガレージ・棟内・ハウス内の整理整頓

## ふぁーむG

### 【作業内容】

- ・草取り ・水遣り ・野菜作り
- ・野菜の収穫【ネギ、キュウリ、ほうれん草、春菊、オクラ、ミニトマト、大根、玉ねぎ、ピーマン・にんにく・じゃが芋、ナス、】
- ・耕し ・マルチ張り ・肥料まき ・きゅうり棒固定 ・苗植え
- ・さつま芋うね作り ・土混ぜ ・きゅうり芽切 ・鎌とぎ ・作業棟清掃
- ・受注作業手伝い

### 【活動実績】

ふぁーむのメンバーでは、なかなか集中して取り組めない方がいるので利用者個人の能力や適正を見極め、得意分野で取り組んでもらい一人一人が活躍できるようにしています。

季節ごとに収穫した野菜は（ハーベスト）納品しています。20種類ぐらいの野菜を作り、6月～9月にかけて収穫できる野菜を中心に栽培をしています。

作業内容としては、土運び 水やり ハウスの水やり 草取り 野菜の苗を畑に植える。野菜の種をポットに植える。パンジー・ビオラ・マリーゴールド・ペチュニアの栽培 野菜のマルチはり・野菜や花の消毒・季節ごとに野菜の収穫をしています。

又、育てた花は春日部市にある豊春マンションに年間2回納品しています。毎月1回は豊春マンションに車で行き、花壇の草取りや花を植えています。利用者の方も地域で作業ができることで楽しみにしていますし、やりがいになっています。

種・苗・肥料の買出し。毎月1回はジョイフル本田に行き、買い物をしています。野菜の苗を一緒に選んだり、肥料を運んだりして手伝ってもらっています。一緒に買い物をすることで農業に興味を持ってもらうことがねらいです。

外で取り組む作業なので季節の変化を感じながら作業ができストレス発散や運動不足の解消にもつながっています。

### 課題

- ・野菜の販売方法の幅をもっと広げて、収益に繋げていきたい。
- ・ふぁーむ作業メンバーだけでの畑の管理は難しい為、作業メンバー以外の職員にも畑の様子を知っていただき、誰が畑作業に入っても、どの時期にどういった作業を行うか把握出来るよう、情報提供の工夫が必要。

平成 28 年 公園等作業実施報告書（外部作業）

場所：春日部市とよはる台サンハイツ

月/日	参加人数	回数	作業内容
1月	3名	1回	花壇の草取り。肥料まき。
2月	3名	1回	花壇の草取り。肥料まき。
3月	3名	1回	花壇の草取り。肥料まき。
4月	3名	1回	花壇の草取り。肥料まき。
5月	3名	1回	プランター回収。花壇の草取り。花の移植。肥料まき。
6月	6名	2回	花壇にマリーゴールド納品。プランターにペチュニア納品。
7月	6名	1回	花壇の草取り。プランター一部回収。
8月	3名	1回	花壇草取り。
9月	3名	1回	花壇草取り。肥料まき。
10月	6名	2回	花壇草取り。肥料まき。葉牡丹
11月	6名	1回	花壇整理。プランター
12月	5名	1回	花壇整理。プランター

平成 28 年公園等作業（外部作業）の様子





## ふあくとりーG

【作業内容】 差し込み・もぎり・DVD・ウエス・TKプランニング・ハンダ

### 【活動実績】

今年度の受注作業はDVD仕分け、TK、ウエス、もぎり、ハンダ(一定期間)を中心に作業を行なっています。作業は比較的コンスタントに仕入れが出来ており、作業が途切れることなく利用者さんに提供出来ていたので、利用者さんも大きな混乱なく取り組むことができました。エコバンクのDVD作業に関しては、5月頃と3月頃に仕入れが一旦ストップしてしまうことがありました。DVD作業に関しては他作業班も午後の時間や雨天時に取り組んでいた為、仕入れが無い期間はふあくとりー作業班以外の作業班は取り組みをストップさせてしまうことがありました。エコバンクのDVD作業に関しては仕入れがストップしてしまうことが度々見られるため、他の作業の検討も必要と感じました。しかし、DVD納品が行える職員を増やすという目標は達成でき、安定して納品が行えました。

利用者関係では、皆さん比較的落ち着いて取り組むことができています。利用者さんの作業能力に応じて、他の作業班と協力し、午前ふあくとりー作業、午後は他の作業班で作業を行うなど、個別の支援を意識して取り組めたことは良かったと思います。

### 課題

- ・作業場所が3カ所(①もぎりDVD・②TK・③ウエス)に分かれてしまっていることで、現在ふあくとりー作業に配置される職員人数(3~4名)では利用者把握が難しい時がある。
- ・もぎり納品に関しても納品可能な職員を増やす。また職員体制により納品が難しいことがあり、納品日の調整を作業メンバー中心に定期的に話し合っ決めていく。
- ・(有)TKプランニングの作業に関して、先方とこまめにやり取りを行いコンスタントに作業を提供してもらう。
- ・ハンダ作業に関して現在仕入れが無い状態が続いている。
- ・DVD作業の仕入れがストップしてしまうことがある。

## すまいるG

### 【主な活動内容】

月曜日：リハビリ

(フットマッサージ、歩行練習、平行棒、ロデオボーイ、ペダル漕ぎ、他)

火曜日：音楽活動 (音楽鑑賞、合唱、合奏)

水曜日：リハビリ

(カレンダー作成、裁縫、文字書き、折り紙、貼り絵、ぬり絵、絵画)

木曜日：音楽活動

金曜日：スヌーズレン 他、NHK 体操・日光浴・散歩

### 【利用者個別：16名】個別活動の提供

### 【活動実績】

- 廊下に掲示する昨年4月～今年3月までのカレンダー作成。
- リハビリやマッサージを行い、身体機能の低下を防ぐとともに、残存能力の維持・向上を図っている。
- 外出の機会が少ないため、日光浴を実施し、室外の空気、大気に触れる時間を提供している。
- 音楽活動を通して聴覚からの刺激を取り入れている。

### 課題

- 余暇的要素の取り入れと備品の購入
- リハビリ運動など、専門知識に基づいた支援
- プログラムを詳細にし、作業内容のルーティン化
- 個々の特性に特化した支援

## くりーんG

### 【主な活動内容】

●AM は本棟の清掃活動、洗濯物仕分けを実施。PM は本棟の清掃活動、利用者さんの着替えまたは入浴準備、脱衣場準備を実施。職員体制に余裕がある場合には重点的に支援が必要な利用者さんへのフォローやマンツーマン対応を行い、各々のスキルアップに取り組んでいる。また、細かいところや普段掃除できていないところの掃除を実施。

### 【主な作業内容】

#### ○AM

廊下・SS 居室・食堂の掃除機掛け、廊下・居室・食堂・脱衣場のモップ掛け、身障者トイレ・男女職員のトイレ掃除(床・便器)、玄関掃除、流し掃除、食堂座敷掃除、お茶準備、湯呑み洗い、ゴミ集め、ゴミ捨て、手すり拭き、食堂椅子拭き、作業棟側玄関マット交換、配膳用白衣戻し(月・水・金)、男女アカスリ仕分け、男女利用者さん洗濯物仕分け、シーツ・マット類畳み、洗濯物運び、ネットの洗濯物畳み、タオル畳み

#### ○PM

男女利用者さん居室掃除機掛け、身障者トイレ・男女職員トイレ掃除(便器・洗面台)、手すり拭き、窓・レール掃除、スリッパ拭き、男女利用者さん着替えまたは入浴準備、脱衣場準備、お茶の準備

### 【活動実績】

- ・ 事業報告と同様。
- ・ リネン室の整理、備品の確認(必要に応じて備品係と連携)。
- ・ PM にて DVD・もぎり作業(ふあくとり一班と連携)、行事のための花作り、余暇活動を実施。

### 課題

- ・ 洗濯物の量が多い場合(特に冬季)の職員介入に関して。
- ・ 各作業の質の向上。
- ・ 自身の役割分担が早めに終了した利用者さんへの対応・作業提供。
- ・ 利用者さんの身体的変化への早めの対応。

## 虐待防止・権利擁護委員会

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」を正しく理解し、職員の権利擁護に関する意識を高めることにより、利用者の権利を守り、安心して生活を送ることができる環境の構築を目指すとともに、周辺への啓発活動にも努めていく。

### 【主な取り組み】

- 障害者虐待防止法施行を踏まえた、法の定義理解と委員会としての取り組みの発信。
- 権利擁護・施設の理念に基づき、接遇の資質向上に努める（マナー・挨拶・言葉遣い）。  
→接遇目標の設定（3か月ごとに更新）、毎月虐待防止・権利擁護指針の設定
- 障害者虐待防止法・権利擁護を踏まえた、利用者支援・対応検証の実施。  
→法人全体職員会議にて実施
- 主に生活支援員を対象とした、虐待防止セルフチェックの実施
- 利用者さんの苦情相談ポストの設置
- 委員会会議実施月…4月・6月・7月・8月・10月・12月・2月（全7回）

### 【活動実績】

- ・会議に関しては計7回実施（4月、6月、7月、8月、10月、12月、2月）。
  - 4月：個々のケースにおける虐待と思われる支援の検討。
  - 6月：委員会メンバーに、今後の取り組み・次期接遇目標のアンケート配布・集計
  - 7月：法人合同職員会議の開催にて、委員会から「虐待防止・権利擁護の説明」と「手出しのある利用者さんへの対応」についてのグループワークの実施を予定しており、内容検討と役割分担
  - 8月：法人合同職員会議の振り返りと、今後の取り組み及び次期接遇目標の検討。  
また、9月より虐待防止・権利擁護指針を職員へ発信（掲示物）
  - 10月：研修報告、職員セルフチェックの実施開始（10月～3月）、利用者苦情相談ポスト設置開始
  - 12月：研修報告、次期接遇目標の検討。
  - 2月：次年度の活動検討、次期接遇目標の検討。

他、職員会議にて虐待防止・権利擁護に関する発信や認識の共有、及び毎月虐待防止・権利擁護指針更新の実施

### 課題

- 委員会による研修会の実施は、1回は行うことができたが、年3回程度は実施していたらいいと感じる。それには、いつ、どのような内容のものをやるか計画を練って進めていく必要がある。
- 委員会の活動を継続させ、全職員が虐待防止・権利擁護の認識を持ち、法人としての風土を造り上げていく。

## 高齢加齢配慮検討委員会

「障害者総合支援法施行3年後の見直し」についての中でも、高齢の障害者の円滑なサービスや障害者の高齢化に伴う心身機能の低下等への対応について触れられている直近の課題であり、支援の技法に留まらず、生活基盤を含めた検討機会の場合としての機能の役割を担う。

### 【主な取り組み】

年会議回数：6回（5、7、9、11、1、3月）

- ・高齢知的障害者の施設における援助方法の理解促進
- ・事業所内の利用者の高齢化・加齢に伴う課題について検討し、今後の支援における基盤づくり

- ・介護技術啓発等の施設内研修の企画・運営

### ●取り巻く環境

- ・利用者の平均年齢が47.7歳（2016年10月1日現在）となり、ますます高齢化が進んでいる。

- ・常時車椅子を利用する方や、おむつを使用する利用者なども増えており、職員に求められる介護技術は一層高まっている。

- ・高齢化の着実な進行に対応するための、施設設備のバリアフリー化の促進が求められている。

### ●重点項目

- ・高齢化への対応・予防の検討（高齢という視点から利用者の現状を見直し、個々の課題を検討し対策を講じる）

- ・可能な限り自立した生活を送ることが出来るように自立支援を基本とし、利用者の有する能力を発揮出来るように支援をする。

- ・外部、内部研修・勉強会などで、職員の介護技術の向上を図る。

- ・利用者の高齢化に伴いADLの低下が懸念されるため、日常生活に適度な運動などを取り入れ身体機能の維持に努め、充実した生活が送れるように支援をする。

- ・作業がない日など、自由時間に楽しく元気に過ごしていただけるようなアクティビティの提供。

- ・トイレ、お風呂場、住環境の整備。（高齢の方でも安全・安心に過ごせるように配慮・見直しをする）

- ・高齢という観点からの記録のとり方（身体機能、精神機能の著明な変化・外見上の老化度・社会適応・運動機能）

### 【活動実績】

- ・現在の利用者個々の課題（高齢・加齢の観点から）を検討し、対応・対策をこうじる。

- ・本棟、新棟など、住環境の見直し

- ・外部の方を招いて、介護（おむつのあて方・褥瘡・嚥下咀嚼）の研修を企画・立案し、

職員の介護技術向上を目指す。

- ・利用者の身体機能維持を目的に外部の方を招いて研修を企画・立案し、職員の知識・能力の啓発を促す。

#### **課題**

- ・高齢知的障害者の、急速な老化に対する予防。
- ・急速な老化を捉えるために、利用者個々の全体像を観察し把握。（高齢視点での観察力・記録の録り方など）
- ・高齢化の進行とともに、認知症に罹患している、又は、その疑いのある利用者への効果的な支援のありよう。
- ・高齢知的障害者のターミナルケア。
- ・高齢化の着実な進行に対応するための、施設設備のバリアフリー化の促進。
- ・職員の介護技術の向上。

## 防災委員会

### 主な活動実績

- 委員会の開催●避難誘導のマニュアルの修正●施設内各所の点検
- 非常備蓄品の点検、補充等●避難誘導のマニュアルの修正を実施。
- 施設内の落下物の確認やコンセントの埃取りなど、各所の点検
- 水害、積雪対策等、施設で想定される災害について対応検討。
- 避難訓練の実施（下表参照）

### 避難訓練実施内容

日時	内容	出火想定 場所	参加者
4月28日 13:30～15:00	当日雨天のため、職員のみ避難誘導の動きを確認する。経験年数のある職員が実施し、新人は動きの確認。	リネン室	職員9名
7月20日 13:30～15:00	消防署員立会いの元、避難訓練・通報訓練・消火訓練。経験年数のある職員が実施し、新人は動きの確認。20:00のお茶提供時の火災を想定し、職員3名で誘導を実施。	リネン室	職員18名 利用者52名
10月28日 10:30～11:30	地震が発生した想定で訓練を行なう。経験職員、新人も含め、各所の被害状況や消防署との通報訓練も実施。利用者は不参加。	地震想定	職員10名
12月22日 10:00～11:30	水害が発生した想定で訓練を行なう。正職、パート職、新人問わず全体で実施。公用車にてウェルス幸手まで移動し、高さのある二階まで避難する。	水害想定	職員14名 利用者41名
H29. 3月21日 13:30～15:00	消防署員立会いの元、避難訓練・通報訓練。新人職員を対象。20:00のお茶提供時の火災を想定し、職員3名で誘導を実施。当日は雨天のため、利用者は不参加。	リネン室	職員6名

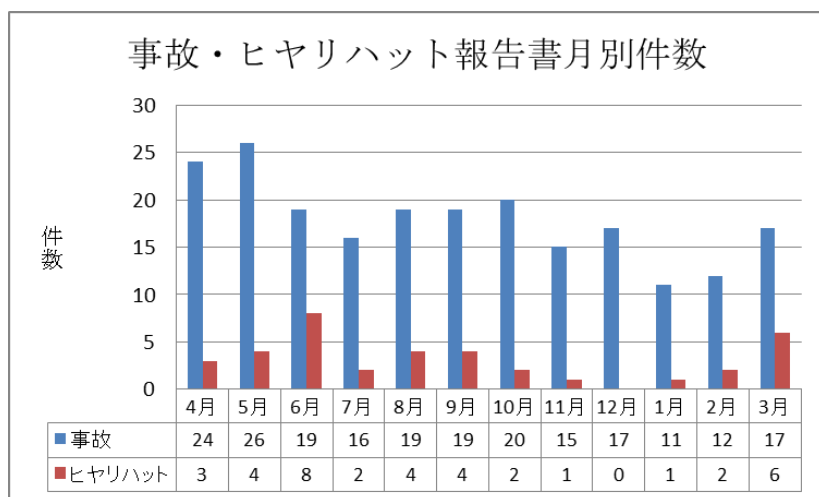
### 課題

- 避難誘導マニュアルの見直し●非常備蓄品の検討●災害対策用品の充足
- 避難訓練の内容の検討●災害時の電源、連絡手段等の確保

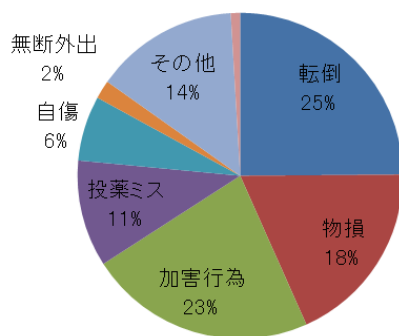
## 事故・マニュアル委員会

### ●今年度の傾向分析

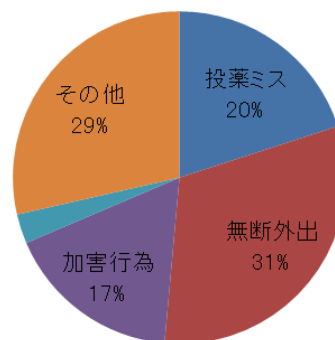
各月の事故発生件数とその内訳は図の通り。事故に関しては例年通り転倒、加害行為、物損が多く挙がっている。また、上半期に比べて下半期に事故やヒヤリハットの件数が減少しているが、単に事故が起きていないのではなく、慣れなどから事故やヒヤリハットの案件が報告にあがっていないことが要因の1つとして考えられる。地域に関しても同様だが、事故よりもヒヤリハットの方が多く挙がっている点が特徴的である。



事故内訳



ヒヤリハット内訳



### 活動実績

- 委員会の月1回の開催。
- 平成28年度マニュアルの更新
- 月毎の事故・ヒヤリハット報告書の検証と発信
- 月毎の事故・ヒヤリハット報告書のまとめと周知
- 防犯マニュアルの見直しと催涙スプレーの設置(本棟・新棟支援員室)。
- 公用車運転事故対応マニュアルの設置(公用車)。
- 感染症対策用の備品の設置(11月～3月)。



## 課題

- 報告書の検証と環境改善。→検証に繋げるための情報集めや記録が薄く、不十分。
- 事故の定義。→どの程度の案件が事故にあたるのか、事故の範囲。
- ヒヤリハット報告に対する意識改革と定着。→ハインリッヒの法則の理解。
- 防犯マニュアル。→実践に即した内容の検討。

## 散髪係

### 【散髪取組】

- ・各理容店への連絡・日程調節。
- ・各月の散髪計画・実施の作成。
- ・利用者の整髪状況を確認し、必要に応じて散髪計画に盛り込んでいく。
- ・各利用者の利用月、理容店の固定化の調整・更新。

### 平成 28 年度各理容店別利用延べ人数

月	鈴木理容店		スノップ		落合理容店		合計
	男	女	男	女	男	女	
4	16				1	6	23
5	8		6		6	10	30
6	14				1	6	21
7	7		7		7	9	30
8	13				1	5	19
9	7		7		6	8	28
10	12		6		1	7	26
11	7		6		6	9	28
12	16		4		1	6	27
1	7		6		8	7	28
2	10						10
3	7		6		7	11	31
合計	124		48		45	84	301

## 課題

- ・各理容店への連絡・日程調節を円滑に行えるようにする。【次月の散髪予定は前月の10日までに連絡を行う】
- ・当日の散髪メンバーによっては、担当職員への配慮が必要。動く利用者については、男性職員の介入が必要な場合がある。
- ・一部散髪店には、実施する日にちが近くなったら再度確認の連絡を行った方が、当日キャンセルになる可能性が少なくなる。

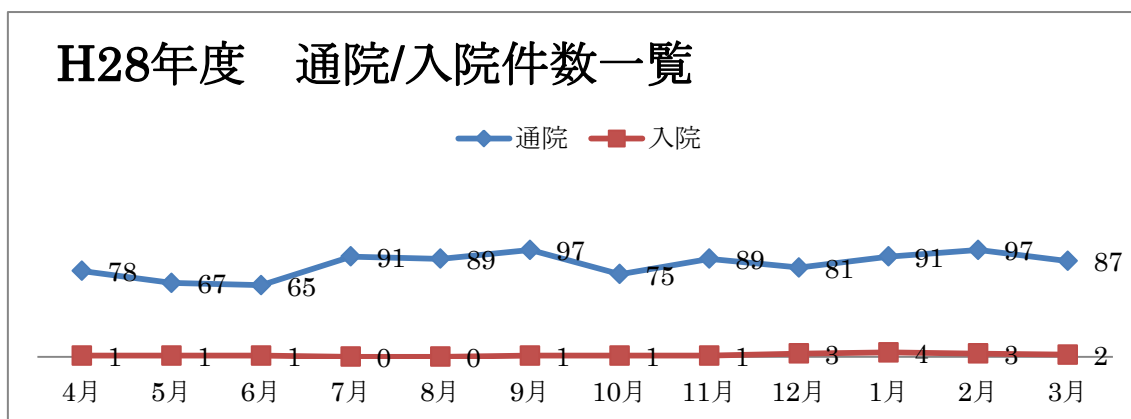
## 医務食事委員会

### 医務看護部門

《実績活動》・医務会議の運営・マニュアルの見直し・Dr 報告書の確認と送信  
 ・健康診断準備と運営（4月・10月）・歯科検診準備と運営（9月）・既往歴の更新

### 《通院分析》

- ・ 4月は定期的な鉄剤注射での婦人科通院が多かったため、通院件数が増したと思われる。また花粉症の時期でもあるため、耳鼻科への通院が他の月と比べると多い。
- ・ 7月は褥瘡処置のための通院がこまめにあり、皮膚科への通院も件数が多い。
- ・ 区分更新のため東武丸山病院への通院が増えたこと、風邪気味の方が多く通院件数が増している。
- ・ 寒さが厳しくなるにつれ熱発者が増えている。1月27日ごろより、インフルエンザA型の感染者が出始め多くの方が感染してしまう。（約24名）
- ・ 年末より花粉症の薬を処方してもらうことで、通院は増えてきているが、早めに薬を飲み始めたことで全体的に症状は落ち着いている。



### 《入院状況詳細》

入院者名	入院期間	病院名	入院疾病内容
Aさん	4/11～4/14	東埼玉病院	てんかん→嘔吐 経過観察の為
Bさん	5/10～6/29	堀中病院	足の骨折のため
Cさん	6/9～6/24	秋谷病院	尿路感染の疑いのため
Dさん	9/29～10/27	秋谷病院	血圧・意識レベル低下のため
Dさん	11/1～退所	秋谷病院→順天堂越谷病院	退院後症状の改善がないため
Eさん	12/14～3/18	東鷲宮病院	右大腿骨頸部骨折
Fさん	12/22～1/18 死去	秋谷病院	熱・浮腫み・腹部痛等の症状あり
Gさん	1/10～現在	東埼玉病院→クリニカル病院	誤嚥性肺炎のため

## 食事部門

- ・ 食事会議の運営
- ・ 検食簿の一覧作成と確認
- ・ 食堂の掲示物作成
- ・ 食堂座席の名札の定期的な貼り替え
- ・ 嗜好調査の実施
- ・ ぐりーん棟のテーブルクロスの貼り替え
- ・ 栄養ケアの実施（別紙資料 参照）
- ・ 行事食や選択メニューの実施（別紙資料 参照）

## 課題

- ・ 29年度は、栄養士が産休に入るため、ハーベストとの連絡係りとして間に入り対応をしていく。
- ・ リーダー変更に伴い、きちんと引継ぎを行い漏れがないようにする。

## 栄養ケアマネジメントについて

**定義**…ヘルスケアサービスの一環として、個々人に最適な栄養ケアを行い、その実務遂行上の機能や方法手順を効率的に行うための体制である

## 栄養ケアマネジメントの流れ

- ①栄養スクリーニング 低栄養のリスクが高い人を洗い出す  
BMI、体重変化率、血清アルブミン値、食事摂取量、褥瘡の有無、栄養補給法
- ②栄養アセスメント 栄養状態を評価する
  - ・ 身体計測（BMI、体重変化率、アルブミン値、必要に応じて血圧や貧血などの指標）
  - ・ 食生活状況（摂取状況、食事の量や形態、アレルギー、嗜好）
  - ・ 課題（盗食、偏食、食べこぼし、嚥下障害 等）
- ③栄養ケア計画書を作成 栄養補給（食事量、食事の形態など）栄養教育・栄養相談  
多職種による栄養ケアなど（口腔ケア、摂食リハビリ、運動など）
- ④実施・チェック
- ⑤モニタリング 栄養状態の再評価を、栄養状態のリスクに応じた期間で行う  
低リスク者…3ヶ月 中リスク者…2週間～3ヶ月 高リスク者…2週間
- ⑥評価（再栄養スクリーニング） 栄養状態のリスクに関わらず3ヶ月ごとに行う

## 栄養ケアマネジメントの実施状況

体重測定結果や毎食の摂取状況などをもとに会議を行い、各利用者に合わせた食事内容にしている。

- 例 体重が減少傾向：食事の量を増やすなど  
肥満傾向：食事の量を減らす、低カロリーのものへ代替など  
糖尿病：医師に指示されたカロリーでの提供  
血中の脂質量が多い：油分控えめで提供

摂取能力低下：食事形態の変更（粥食、刻み食、ペースト食など）、自助食器やスプーンの使用を検討、食事介助など

嗜好やアレルギーによって食べられないもの：代替食を提供

## 行事食

実施日	行事	メニュー
28/4/1	お花見	焼きそば、唐揚げ、卵焼き、フライドポテト、 コールスロー、バナナ
28/4/28	誕生日（4月）	ごはん、コンソメスープ、目玉焼きハンバーグ、 エビフライ、シーザーサラダ、杏仁豆腐
28/5/5	こどもの日	オムライス、スープ、豆のサラダ、フルーツヨーグルト
28/5/26	誕生日（5月）	サンドイッチ、スープ、唐揚げ、エビフライ、 ポテトサラダ、コーヒーゼリー
28/6/30	誕生日（6月）	カツ丼、けんちん汁、シーザーサラダ、即席漬け、 ピーチゼリー
28/7/7	七夕	七夕そうめん、天ぷら、里芋のそぼろ煮、すいか
28/7/22	土用の丑	うな井、すまし汁、きんぴらごぼう、 きゅうりのドレッシング和え
28/7/28	誕生日（7月）	ロコモコ丼、コンソメスープ、いろいろサラダ、 ぶどうゼリー
28/8/20	盆踊り	焼きそば、たこやき、フランクフルト、焼き鳥、 唐揚げポテト、かき氷、ジュース
28/8/26	誕生日（8月）	たらこスパゲティ、唐揚げ、エビフライ、コンソメスープ、 シーザーサラダ、コーヒーゼリー
28/9/29	誕生日（9月）	かつカレー、コンソメスープ、ミモザサラダ、 オレンジゼリー
28/10/27	誕生日（10月）	天井、ミニそば、鶏ごぼうサラダ、 ほうれんそうのごまあえ、ぶどうゼリー
28/11/24	誕生日（11月）	サンドイッチ、トマトスープ、唐揚げポテト、 温野菜サラダ、コーヒーゼリー
28/12/22	誕生日（12月） &クリスマス	オムライス、野菜スープ、照り焼きチキン、 シーザーサラダ、いちごゼリー
28/12/31	大晦日	年越しそば（かき揚げ）
29/1/1	元旦	お雑煮 おせち（かまぼこ、黒豆、伊達巻、栗きんとん、お浸し）
29/1/27	誕生日（1月）	ねぎとろ丼、すまし汁、錦糸しゅうまい、 ほうれんそうのお浸し、フルーツポンチ

29/2/3	節分	巻き寿司、かき揚げそば、かぼちゃの煮物、フルーツ おやつ：節分豆
29/2/23	誕生日（2月）	れんこんとほうれん草の和風パスタ、コンソメスープ、 コロケロールサンド、えびのカクテルサラダ、 黒ごま豆乳プリン
29/3/3	ひなまつり	ちらし寿司、すまし汁、しゅうまい、タケノコの土佐煮、 いちごババロア
29/3/23	誕生日（3月）	ワンタンメン、野菜入りエビチリ、揚げ餃子、ちまき、 杏仁豆腐

### セレクトメニュー

実施日	メニュー	
28/4/26	A：きつねうどん B：たぬきうどん	かぼちゃのそぼろ煮、ブロッコリーのごま和え
28/5/30	A：豚しゃぶおろしポン酢 B：豚しゃぶごまだれ	ご飯、味噌汁、ひじきサラダ、漬物
28/6/28	A：やまかけうどん B：月見うどん	かぼちゃのそぼろ煮、ブロッコリーのごま和え
28/7/26	A：冷やし中華（しょうゆ） B：冷やし中華（ごまだれ）	スープ、なすのそぼろ煮、ほうれん草のごま和え
28/8/30	A：白身魚フライ（タルソース） B：白身魚フライ（トマトソース）	ご飯、味噌汁、水菜サラダ、漬物
28/9/27	A：きつねうどん B：やまかけうどん	かぼちゃそぼろ煮、ほうれんそうのごま和え
28/10/24	A：ミートソースパスタ B：クリームソースパスタ	卵スープ、水菜のサラダ、フルーツヨーグルト
28/11/22	A：かき揚げそば B：かき揚げうどん	里芋おろし煮、いろいろサラダ
28/12/27	A：豚の生姜焼き B：コロケ	ご飯、味噌汁、もやしのカレー浸し、漬物
29/1/31	A：ビーフシチュー B：クリームシチュー	ロールパン、シーザーサラダ、りんご
29/2/28	A：和風ハンバーグ B：洋風ハンバーグ	ご飯、味噌汁、もやしのカレー浸し、漬物
29/3/27	A：白身魚ソテー（クリームソース） B：白身魚ソテー（トマトソース）	ご飯、味噌汁、カラフルサラダ、漬物

## 余暇委員会

### ●季節行事（ハロウィン・クリスマス・新年会・節分）

- ・ハロウィン：材料費・おやつ代：¥16,390
- ・クリスマス：ケーキ代：保護者より頂いた寄付金で購入。
- ・新年会：食事代・看板代・飲み物代：¥253,074 ※インフルエンザ流行の為中止。
- ・節分：豆代：¥2,116

### ●休日の余暇活動

- ・4月～11月：おやつ購入 12月：小沢道路様イルミネーション見学 12月以降：職員体制により未実施。

### ●地域行事

- ・参加・出演依頼が来た物は随時実施しています。

予定していた、希望外出・希望旅行は全て実施しています。

ハロウィン・クリスマス・節分を実施しました。新年会に関しては、インフルエンザ流行により中止となりましたが、季節行事を多く提供出来たのではないかと感じています。来年度以降も、これ以上に様々な季節行事を提供し季節を感じて頂きたいと思います。飲み物会が無くなり、代わりとして28年度より「休日のお楽しみ」を実施しています。職員体制により、12月以降は実施できませんでしたが、利用者満足度は高かったように感じます。

### ●希望旅行

平成28年度 希望旅行

企画名 ①大江戸温泉グループ（ホテルニュー塩原：温泉・ボウリング）

企画名 ②スぺーシア個室で行く鬼怒川

企画名 ③ぎょうぎの満州東明館（群馬県沼田市）

企画名 ④東京観光及びプロ野球観戦（東京ドーム）

### ●希望外出

企画名 ⑤東武動物公園（動物園）

企画名 ⑥東武動物公園（遊園地）

企画名 ⑦東武動物公園（クリスマスイルミネーション）

企画名 ⑧鉄道博物館

企画名 ⑨雅楽の湯 バイキング＋入浴

企画名 ⑩百観音温泉 個室

企画名 ⑪極楽湯 宴会＋入浴

企画名 ⑫白沢温泉望郷の湯 食事＋入浴パック

企画名 ⑬バーベキュー（春日部市内牧公園）

企画名 ⑭居酒屋（養老乃瀧）

企画名 ⑮果物狩り（秩父市）

## 課題

・希望外出・希望旅行：高齢・体力低下により、遠出が難しい方が目立っていた。来年度以降、体力・年齢に合わせ、近場の宿泊施設などを旅行案に組み込む必要がある。また、目的を明確にすることで、それぞれの外出・旅行の魅力を利用者の方に分かり易く提示できるのではないか。（●●をしよう！など）

季節行事：参加人数増加により、本棟食堂内では実施が難しくなったように感じる。無断外出の危険もあるが、園庭で行なえる行事などを考えても良いと思われる。利用者の方も参加できる行事を組み込み、支援員主体ではなく、利用者主体の活動を行っても良いと感じた。

## 2 大行事に関して

あやめ寮の2大行事に関しまして、平成28年8月20日に盆踊り大会が開催され、平成28年11月27日にあやめチャリフェスタが開催されました。両イベント共にたくさんの来場者がお越しになり、地域の方々をはじめ、近隣の障害福祉サービス事業所からも多く関係者の方がお見えになりました。

盆踊り大会に関しましては、恒例の灼熱の中の「やぐら建てや提灯付け」の会場設営におきまして、当日以外のボランティアとして昨年に引き続き野川様（春日部在住）にもご協力いただくなどしまして、しっかりと会場設営が出来上がり、当日は開催が危ぶまれる天気でしたが奇跡的に天候が回復され、大雨が嘘のような青空まで幸手の空には戻ってきましたので、さらに盛大に開催することができました。

あやめチャリフェスタに関しましては、大変多くの障害福祉サービス事業所がご参加いただき、昨年同様に当法人を含め7法人（社会福祉法人杉風会 庄内・社会福祉法人啓和会 久喜けいわ・社会福祉法人平徳会 こしがや希望の里・社会福祉法人聖徳会 行田園・特定非営利活動法人 あかり あかりワークス国納・特定非営利活動法人 らら笑会）が、販売や施設対抗のど自慢大会にご参加いただきました。今年度も晴天とはいきませんでした、内外ともに盛り上げていただき、ホールでの芸能イベントも力強い和太鼓演奏や、優雅なフラダンス、パワフルな阿波踊り、大盛り上がりの施設対抗のど自慢大会や、安来節の新たな演目も追加され、また、あやめ寮利用者の出し物も例年以上の出来栄えのAYAME11の素敵なおダンスや一丸となったステージで多くの方々から「感動した」「すごく良かった」とお褒めの言葉を頂きました。

また、両イベント共に今年度はボランティア数がかなり増加いたしまして、多くの皆様に支えて頂いた印象が大きく残っております。

イベント報告につきましては、ホームページにも即日、「支援員ブログ」等で紹介しておりますが、あやめチャリフェスタ vol.1, 8 の収支は、チャリフェスタ収入合計 ¥585,257 支出 ¥88,700 収益 ¥496,557 という昨年度に引き続き多くの金額となり、天候不順が影響し昨年度ほどの来場者は得られなかったが、多くの方々にご来場いただきました。こちらの収益は、今後、あやめ協力会にて使途が検討されていくこととなります。今回の経験を活かし、さらに職員一丸となって、ご利用者の支援並びに施設の発展に寄与できるように頑張っております。



## ●盆踊り大会：平成 28 年 8 月 20 日（土） 16:30～19:30

・模擬店（焼きそば、フランク、焼き鳥、かき氷、から揚げポテト、ジュース）の実施。  
焼きそば 600 食、他 500 食用意。

- ・演者ボランティアとして幸手市和太鼓保存会様、沢明日香様、大城麻衣様、  
幸手市商工会フラダンス様、幸手さくら連様。
- ・ボランティア 20 名  
内定者 2 名、個人ボラ 6 名、他施設職員ボラ 5 名（行田園・どうかん・江南愛の家）、  
学生ボラ 7 名（埼玉保育教育学院、十文字女子学園大学、）

収支報告

### 【盆踊り収支】

収入 お祝い 338000 円 チケット 21200 円 計 359200 円

支出 雑費 164895 円 ハーベスト 188797 円 石塚商店 129384 円 計 483076 円

## ●あやめチャリフェスタ：平成 28 年 11 月 27 日（日） 11:00～15:30

- ・北公民館の駐車場にて模擬店（焼きそば、豚汁）、野菜、バザー品の販売。  
他施設交流として、久喜けいわ様、あかりワークス様、庄内、行田園、  
こしがや希望の里、サークルのぞみ様の招待。
- ・ボランティア 18 名  
内定者 3 名 個人ボラ 4 名、学生ボラ 11 名（十文字学園女子大学、埼玉保育教育学院、  
国際学院埼玉短期大学、江戸川大学総合福祉専門学校）

### 【チャリフェスタ（バザー・芋煮）】

収入 お祝い 243500 円 チケット売り上げ 223000 円 募金・バザー売上げ 118757 円  
計 585257 円

## ●活動実績

今年度行事企画委員では、盆踊り大会、チャリフェスタ（屋外イベント）、H29 年度お花見準備の 3 つの行事の企画、運営を行いました。準備という点では、早めに役割を決め、スケジュールに沿って準備を進めることで当日は余裕を持って実施することが出来たことは良かったと思います。また、ボランティアを募る掲示物を作成することで、当日のボランティアが多く集まったことは来年度の行事に向けて大きな収穫となりました。反面、大勢のボランティアに対して十分な指示出しが出来なかったことは来年度に向けて大きな反省点でもあります。ボランティアの活かし方が、行事の盛り上げに繋がる為、早めの準備を心がけていきたいと思っています。

【4 月】盆踊り準備開始 会議にて役割分担決め

【5 月】盆踊り計画書作成

【6 月】駐車場借用依頼・広報掲載依頼・案内状配布・ポスター作成及び配布

【7 月】保健所書類提出・花作り・チケット作り・看板作り・ボンベ手配・テント依頼

【8 月】検便提出・花作り・看板作り・チケット作り・物品買い出し・あやめ T シャツ

## 準備

8月11日 櫓たて

8月14日 ちょうちんつけ

8月20日 盆踊り大会【16時30分～19時30分】

【9月】盆踊り報告書類提出・使用品片付け、整理

【10月】チャリフェスタ準備・ボンベ手配・テント依頼・さっちゃん借用・駐車場借用・広報掲載依頼

【11月】餅つき・バザー品仕分け

11月27日 チャリフェスタ(屋外イベント)

【3月】H29年度お花見準備・看板作り・駐車場借用

## 課題

【盆踊り】

- ・提灯のソケット交換
- ・保護者当日欠席時の利用者把握調整。
- ・ボランティアスタッフの動きを明確にしていく

【チャリフェス(屋外イベント)】

- ・ボランティアの活用方法と指示出し職員のバランスに関する課題
- ・大きなイベントの次の日まで行勤務にするなどの工夫を行ない、片付けまで責任もって行っていく

【H29年度お花見準備】

- ・当日の職員配置の確認

## あやめ協力会

平成 28 年度のあやめ協力会は地域交流・地域参加をスローガンに活動に取り組んでまいりました。内容としましては5月15日（日）にあやめ協力会会員への平成27年度活動報告と28年度の活動計画の伺い、また当法人への叱咤・激励を目的に、「第12回あやめ協力会総会」を実施しました。 ※総会では衆議院議員や県会議員・市長にもご参加いただき、活発な意見交換の場となりました。また、今年度の新たな試みとして、協力会会員募集の用紙を作成し新会員募集に努めました。

この協力会総会で承認・依頼を受け、11月27日（日）に「第8回あやめチャリフェスタ」を開催いたしました。今年度はいつもの地域活動団体※和太鼓保存会 フラダンスチーム等の発表、他施設とのカラオケ歌合戦の他に更に他の地域の芸能団体（※八木節やひょっとこ踊り）の方々にも参加して頂き、大変盛り上げて頂いたと共に、各利用者のいきいきした表情がとても印象的でした。

今後も地域へ当法人をアピールして、あやめ協力会の活動がより良いものになるようになればと考えております。

### 主な活動

- 第12回あやめ協力会総会の実施。
- 第8回あやめチャリフェスタの開催。
- あやめ協力会会員の募集活動。
- 会報あやめの定期送付。

### 課題

- 第9回あやめ寮チャリフェスタ・・・更なる地域交流えを目指し、催し物、チャリティーバザーの内容の検討が必要と思われる。
- あやめ協力会員の募集活動・・・会員の減少が否めない状態なので、会員の特典の検討をする。

## 利用者自治会

### 活動実績

- ・別表の通り。
- ・外部の利用者部会への参加。
- ・七夕、新年の抱負の掲示物作成。

主な取り組み内容	
4月13日	会議(職員のみ)、利用者役員顔合わせ
5月6日	利用者役員紹介、自治会とは、あやめ寮のルールについての説明
6月3日	熱中症・食中毒に関して(医務係にて実施)
7月1日	カラオケ大会(すまいる班・くりーん班)
8月4日	盆踊り大会周知・練習(行事担当者へ依頼)
9月5日	カラオケ大会(すまいる班・ふぁくとりー班)
10月21日	インフルエンザなどの感染症についての説明
11月18日	チャリフェス周知・練習(行事担当者へ依頼)
12月2日	一年の振り返りの予定でしたが、自治会中止
1月19日	新年の抱負 実習生さんによる紙芝居観賞
2月17日	カラオケ大会(すまいる班・りさいくる班・ふぁーむ班)
3月6日	利用者役員反省会、会議(職員のみ)

※その他:施設生活で困っていること、利用者さんからの意見への返答、行事周知など。

## 実習生・ボランティア

- 28年度受け入れ(オリエンテーション・実習・評価)
- 29年度の受け入れ調整
- 責任実習の実施
- 地域での実習を開始
  - 《28年度受け入れ》
    - ・詳細は活動実績を参照
    - ・オリエンテーションは複数回の学校を同時に実施。年8回
  - 《29年度の受け入れ調整》
    - ・指導できる職員が限られているため、同期間に2名までの受け入れ調整
    - ・現時点で10月～1月に空きがあるため、依頼があれば受け入れる予定
  - 《責任実習》
    - ・土日の午後や平日の作業時に時間を作り、実施
  - 《地域実習》
    - ・地域職員と連携し、H勤務(壱・弐)で配置

## 活動実績

埼玉保育教育学院 6名 聖徳大学 2名 川口短期大学 2名  
大宮こども専門学校 5名 貞静学院短期大学 2名 越谷保育専門学校 2名  
埼玉大学 2名 東京教育専門学校 4名 武蔵野短期大学 2名  
帝京平成大学 2名 東京未来大学 2名  
※年間 11校 31名 延べ194日間

## 課題・補足事項

- ・責任実習を開始
- ・地域(壱・弐番館)での実習を開始。実習生の勤務表に組み込んでいる

## **短期・日中一時**

● 普段の短期入所・日中一時の受け入れに関しては、変更なく行っております。今年度も、新規に利用される方が複数おりました。また、新規利用の方の利用希望は、施設入所を考えており、施設に慣れていただくことを目的に利用されている方が多いです。そして、両親が高齢となり自宅での支援が困難になってきて、施設利用を始めた方もおりました。

● 昨年同様、支援センター以外の、地域の相談専門員からも見学や受け入れの希望連絡が来ている。また、適時情報交換などを行ない、利用者の現状や状態の把握に努めている。

● 日中一時・短期利用を担当されている相談専門員の方からも聞き取りも以前より増えてきており、実際にモニタリングにも参加している。

● 短期利用の方の個別支援計画書を作成している。

### **主な活動実績**

● 日中一時・短期入所利用者の受け入れ調整

● 利用希望者の相談・見学・契約対応

● 個別支援計画書の作成

● 利用時の課題解決への取り組み

### **課題**

● 新規の利用希望者の大半の方が重度・多動なケースが多く、受け入れ時の過ごす場所・対応方法が課題となっている。

● 今年度の収入のまとめ・利用人数のまとめについては別紙を参照。

平成 28 年度 日中一時 短期入所 収入・事業報告 (日中一時)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	半期計
利用人数	22	21	23	20	20	16	122
利用回数(回)	54	64	57	63	60	54	352
利用者負担金計(円)	36,915	50,425	46,821	48,417	46,961	40,705	270,244
市町村負担額(円)	179,245	234,055	208,149	215,543	232,919	195,225	1,265,136
合 計	216,160	284,480	254,970	263,960	279,880	235,930	1,535,380
	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	半期計
利用人数	18	19	19	16	11	15	98
利用回数(回)	58	57	49	42	15	45	266
利用者負担金計(円)	42,467	46,603	33,090	35,201	12,579	37,091	329,191
市町村負担額(円)	205,703	206,857	161,270	154,982	55,451	170,609	954,872
合 計	368,939	367,111	289,450	190,183	68,030	207,700	12,884,063
<b>合 計</b>						<b>2,819,443</b>	

平成 28 年度 日中一時 短期入所 収入・事業報告 (短期)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	半期計
利用人数	13	12	11	14	12	15	77
利用日数(回)	41	30	34	36	45	45	231
利用者負担金計(円)	38,150	30,040	31,690	36,060	48,958	42,070	226,969
市町村負担額(円)	843,191	596,897	767,342	827,819	916,211	902,182	4,853,642
	881,341	626,937	799,032	863,879	965,169	944,252	5,080,611
	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	半期計
利用人数	15	13	13	11	6	12	70
利用日数(回)	41	37	56	56	18	40	248
利用者負担金計(円)	52,080	33,940	54,332	64,475	18,620	39,770	263,217
市町村負担額(円)	957,033	831,300	936,166	738,787	614,959	872,498	4,165,743
	1,861,986	1,628,660	1,818,000	803,262	633,579	912,268	4,428,960
<b>合 計</b>						<b>8,594,703</b>	

## 保護者会担当

- 毎月の行事や誕生日会の写真を掲載したあやめだよりを毎月作成しました。
- 毎月の面会日にて、面会家族への質疑応答・利用者の近況報告を行ないました。
- 盆踊り・チャリフェスタ・三者面談の時期は、面会日を行なわないが、送付物は作成し家族へお渡ししている。
- 毎月の面会では、【大掃除】【集金】などイベント的なことがある月と無い月では、面会に来る来寮家族人数に差が出ていました。

## 平成 28 年度面会日来寮家族数

月	人数	月	人数
4 月	27 名	10 月	16 名
5 月	20 名保護者会総会/協力会	11 月	チャリフェスタ
6 月	29 名保護者会費集金	12 月	27 名
7 月	27 名	1 月	14 名 保護者新年会
8 月	盆踊り大会	2 月	インフルエンザ蔓延により面会中止。
9 月	34 名 モニタリング	3 月	三者面談

## 活動実績

- 毎月の面会日対応
- あやめだよりの作成
- 毎月の送付物準備
- 保護者会役員との連絡調整



## 備品係

平成 28 年度の備品係事業活動としまして、施設運営及び利用者支援に必要な備品の購入・管理を主な活動として取り組んでまいりました。※近い将来、当法人建て替えの予定があるため、各職員にちょっとしたことを節約する意識の向上にも努めました。

### 〈活動内容〉

- 各備品のチェック（主に洗剤・消毒類、トイレトペーパーやティッシュボックス、ほうき・ビニール等の掃除用品）
- 月に一回の購入品のチェック
  - ・月別と累計での費用が一目で分かるように法人のパソコン内に購入リストを作成。
- 全体周知及び朝礼等で備品の節約※洗剤の投入量のアドバイスやトイレトペーパー等の数量の報告。

### 【活動実績】

- 各備品の管理・チェック及び不足分の補充（終日）
- 購入品のチェック・購入リストを作成。（月に1回）
- 全体周知及び朝礼等で備品の節約※洗剤の投入量のアドバイスやトイレトペーパー等の数量の報告。（随時）

### 平成 28 年度 備品収支報告

月	金額	月	金額
4 月	¥51569	10 月	¥95047
5 月	¥170648	11 月	¥57849
6 月	¥61971	12 月	¥91193
7 月	¥60451	1 月	¥41384
8 月	¥79499	2 月	¥53291
9 月	¥27905	3 月	¥0
上半期累計	¥452043	下半期累計	¥338764
年間累計		¥790807	

※昨年度年間支出¥913,530→今年度¥790,807 約 17%経費削減

### 課題

- 利用者用洗剤・消毒液、ゴミ用のビニール袋の使用量がかさみ、費用が目立っているため、来年度は各職員に節約の意識を更に高める必要がある。
- 安くて品質の良い購入先を探し、経費節減を図る。
- 商品の補充が遅くなり、利用者に迷惑をかけないように心がける。

## 車輛整備

平成 28 年度の車輛系の事業活動としまして、まず、職員の車輛の設備点検・清掃・安全の意識を高めるための活動に取り組みました。

〈活動内容〉 ●各車輛に車輛責任者を設置し、月に 1 回の車輛の点検・清掃の実施。

※利用者にきれいな車輛での送迎提供をこころがけました。

●月に一回の運行簿のチェック

※県からの指導もあり、新しい運行簿を作成し（※車両責任者の確認印の欄を追加）、責任者に担当車両に対する意識の向上を図りました。

●季節による車輛装備品のチェック

※冬季にスタットレスタイヤの着用、インフルエンザ感染症予防のための医療品

●各車輛の車検日の一覧表を作成。●各車輛の駐車場所の設定。

## 課題

●残念ながら今年度も車輛に関する事故の発生がしばしば見受けられました。今後、事故軽減・車輛に関する基礎知識の向上を図る為、運転・車輛に関する研修の実施等は必要と思われます。

●オイル交換の時期が過ぎてしまうことがしばしば見受けられたので、時期の目安が明確になるよう工夫して、交換時期が過ぎてしまわないようにする。

## 美化

●施設内・外の清掃、整理整頓、修繕等を実施。・定期的な除草剤散布の実施。

・毛虫の殺虫剤散布の実施。・施設内害虫駆除の実施。（年 2 回：本棟・新棟共）

・施設回り植木の剪定の実施。・施設内年末大掃除。・乾燥機の煙突の定期的な掃除

・粗大ゴミ等のゴミ出し対応。・壁紙、水漏れ等、対応可能な範囲での修繕

・業者対応が必要な修繕の連絡、現場との調整。

### 【活動実績】

・施設内・外の美化活動を実施いたしました。施設内の故障箇所をその都度承り、修理、修繕をおこなっています。水道、洗濯機の水回り関係の修理が多くあり、定期的なチェックの必要性を感じています。また、棟内の換気扇掃除を実施しました。ホコリが詰まると故障の原因に繋がるので今後も定期的な掃除が必要です。 来年の検討事項としては一日掃除を設けて、大掃除とカーテン洗濯を一度に終わらせてしまう案を考えています。 1 月は厨房関連の修理が多くありました。

## 課題

施設の老朽化に伴い、故障箇所の多さが目立つ形になっています。特に居室の壁紙が剥がれかけている箇所が目立ちますので、修繕を強化していきたいと考えています。また下半期は、水道の蛇口の水漏れ関係、トイレの詰り関係の修理が多く見られました。職員の修理技術を高め、極力業者を頼らないで修繕していくことが大切だと考えています。

## 広報委員会

### ●広報誌『あやめ』発行

- ・6月発行…会議実施月（4月・5月・6月）

記事内容：新年度を迎えて、日中活動の取り組み、新職員紹介、彩の国あんしんセーフティネット事業、盆踊り告知

- ・10月発行…会議実施（8月・9月・10月）

記事内容：希望旅行、盆踊り、行事を通しての法人関連携、あやめチャリフェスタ告知、防犯研修、採用プロジェクト

- ・2月発行…会議実施（12月・1月・2月）

記事内容：希望旅行、年末年始写真、保護者記事、新年の挨拶、あやめチャリフェスタ報告、利用者部会

### ●新パンフレット編集

### ●ホームページの更新

## ホームページ

ホームページに関しては、情報発信として「支援員ブログ」を中心に、できる限り身近な情報を更新し、事業所の取り組みを紹介している。現在では、リクルーターへの広報ツールとしての機能がメインとなりつつあるが、他法人からも注視していただき、相乗効果として取り組みを公開することで、振り返りや確認にも活用できている。以降に、アクセス数の数値を示すデータを添付しているが、非常にアクセス数が向上してきており、今後も親しみのもてる情報発信を心掛けていきたい。

## ホームページアクセスランキング（上位10件）

### ページアクセス詳細

ホームページ内における内容	訪問者数	ページビュー
社会福祉法人 平野の里 障害者支援施設 あやめ寮	3571	6475
あやめ日記（支援員ブログ）	2240	6803
あやめ日記（支援員ブログ） mobile	976	999
社会福祉法人 平野の里 障害者支援施設 あやめ寮 mobile	688	705
あやめ寮について	230	1384
埼玉県 強度行動障害支援者養成研修【基礎研修】の研修受講【支援員ブログ】	175	219
アクセス	90	885
採用情報	57	655
スタッフ情報	42	679
生活介護／施設入所支援	31	210

## 平成28年度アクセス状況



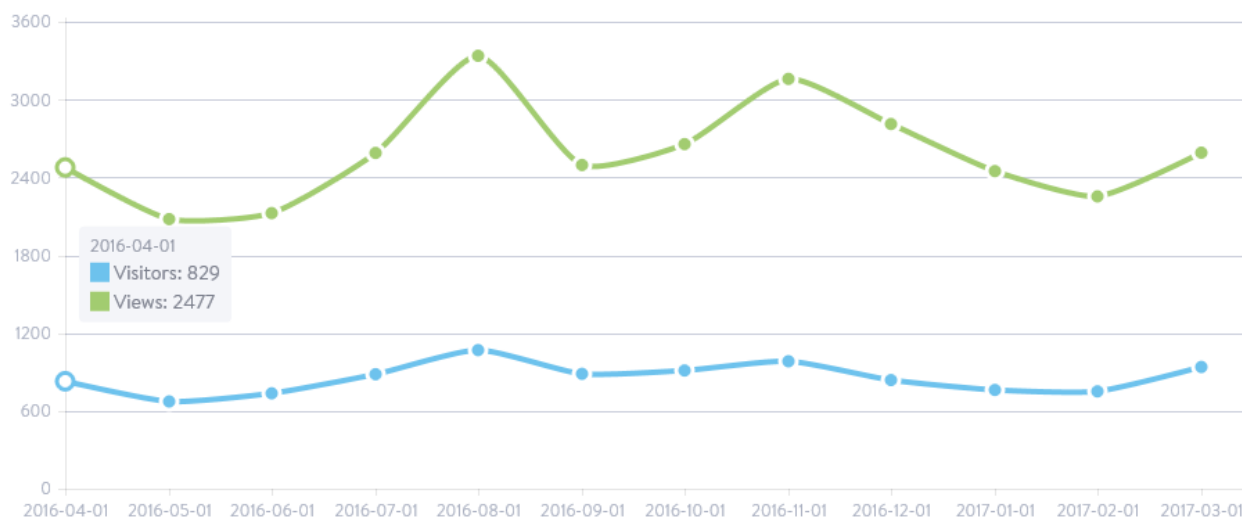
10,261  
訪問者数



31,027  
ページビュー



45%  
モバイルページビュー



### 職場研修

「法人内研修」としては、3ヶ月～4ヶ月ごとに研修を開催しております。今年度は階層別の「セルフコントロール」「メンタルヘルス」をそれぞれ実施し、職場環境の醸成や職員間連携などに少しでも活かせればと期待を寄せております。また、白岡中央総合病院のご協力を得まして「自分の身体も大切に！～できることからはじめよう～低血糖の対処法」、「おむつのあて方研修・褥瘡対策研修」をそれぞれ異なる時期に実施いたしました。他に、防犯研修や接遇研修も実施しております。

また、新任研修会は入職時、数か月经過時期と適宜開催しておりますが、こちらは対象人数が時期により様々ですので、対象人数に応じて企画を工夫しております。こちらは主に課長・係長・主任を中心に企画・運営しております。

これらに加えて、職員研修旅行ということで他法人の見学・研修会参加を兼ねて、職員の親睦を意図した旅行を6人から7人グループで毎年実施しております。宿泊が難しいパート支援員に関しては、近隣事業所見学とランチを兼ねた日帰り研修を企画しております。

現在はこのような形で研修会を企画実施しておりますが、昨年度に引き続きの課題として、今後の計画や検討事項ということで中堅職員層へのアプローチ、底上げにもう少しケアしていくことでさらに支援力が高まってくるとは考えております。どうしても、「知っている」「できる」と見てしまう中堅層ですが、切磋琢磨する機会を共有できればひと味違うのではと期待しております。

また、各所で「連携」「繋がり」というキーワードをよく耳にしますが、私ども障害福祉

サービス事業所においても、このキーワードが非常によく使われております。他法人との合同施設内研修会などを実践されている法人も埼玉県内にはいくつか事例がございます。この形態にも注目しており、埼玉県発達障害福祉協会の部会や委員会などで知り合った他法人とも、お祭りへの行き来や、庄内様のような施設内研修への参加など様々な交流を深めながらお付き合いさせていただいている中で、法人間合同の施設内研修会を模索しながら次年度以降に立ち上げられればと検討を進めておるところです。他施設の交流による刺激は、お互い大きな作用になると考え、双方にメリットがでるような交換研修なども実現すると、さらに法人内育成プログラムが骨太プログラムとなり、職員の成長や育成につながるのではないかと期待しております。

#### 平成 28 年度 主な研修参加実績

研修名	時期	主催	参加者
新任職員研修①	4 月	あやめ寮	新入職員
新任職員研修②			杉村・浅川
管理者キャリアパス研修		埼玉県社会福祉協議会	杉村・浅川
管理者キャリアパス研修	5 月	埼玉県社会福祉協議会	杉村・浅川
中堅職員キャリアパス研修		埼玉県社会福祉協議会	佐伯
初任者キャリアパス事前説明会		埼玉県社会福祉協議会	佐藤・日俣
新任研修③		あやめ寮	新任職員
新任職員フォローアップ研修		あやめ寮	佐藤・日俣
初任者キャリアパス研修	6 月	埼玉県社会福祉協議会	日俣
中堅職員キャリアパス研修		埼玉県社会福祉協議会	佐伯・山中・井筒・横田
新任職員研修		埼玉県発達障害福祉協会	日俣・尾賀・武井佐 佐藤・山崎・鈴木裕
プチパワーアップセミナー埼玉		プチパワーアップセミナー埼玉 実行委員会	杉村・中島
庄内 虐待防止研修会		社会福祉法人杉風会	小松・日俣・佐藤・杉村 宮野・鈴木佳
セルフコントロール		あやめ寮【インソース】	全職員
サービス管理責任者研修		埼玉県	荻野
埼玉県相談支援従事者初任者研修		埼玉県	田村
青年部会		埼玉県発達障害福祉協会	小松

関東地区知的障害関係職員研究大会 埼玉大会	7月	関東地区知的障害者福祉協会 埼玉県社会福祉協議会	杉村・小松・中島・濱野 横田・田村
初任者キャリアパス研修		埼玉県社会福祉協議会	佐藤
地域交流会（白岡中央総合病院）		白岡中央総合病院	浅川・杉村
埼玉県相談支援従事者初任者研修		埼玉県	田村
新任職員フォローアップ研修		あやめ寮	日俣・佐藤・照沼・岩本
管理職・リーダー職員研修		あやめ寮	支援会議参加者
コーチング講座		全国経営協青年部	桑原
社会福祉法人監査研修		埼玉県社会福祉協議会	細井
青年部会県外宿泊研修（栃木）		8月	埼玉県発達障害福祉協会
社会福祉法改正セミナー	埼玉県社会福祉協議会		大澤
社会福祉法人制度改革セミナー	埼玉県社会福祉協議会		細井
CSW 基礎研修	埼玉県発達障害福祉協会		田村
彩の国あんしんセーフティネット	埼玉県社会福祉協議会		田村
埼玉葛北 初任者研修	9月	埼玉葛北自立支援協議会	武井冷・須永・五月女
認知症介護基礎研修		埼玉県社会福祉協議会	岩崎
強度行動障害支援者養成研修基礎		埼玉県	中島・桑原・濱野
地域交流会（白岡中央総合病院）		白岡中央総合病院	浅川・瀬谷
サービス管理責任者共通講義		埼玉県	荻野
防犯研修（幸手警察）		あやめ寮	全職員対象
人事・労務研修		埼玉県発達障害福祉協会	木村
レクリエーション研修	10月	埼玉県社会福祉協議会	岩崎
人事・労務研修		埼玉県発達障害福祉協会	木村
中堅職員研修		埼玉県発達障害福祉協会	岩崎・井筒・瀬谷
メンタルヘルス【インソース】		あやめ寮	全職員
リスクマネジメント研修		埼玉県社会福祉協議会	関根誠
強度行動障害支援者養成研修基礎		埼玉県	山中・松島・佐伯
強度行動障害支援者養成研修実践		埼玉県	小松・桑原
障害者施設職員研修（機能訓練・健康管理コース）		全国障害者総合福祉センター	岩崎
介護記録の書き方研修		埼玉県社会福祉協議会	横田
強度行動障害支援者養成研修実践	11月	埼玉県	中島・田村・濱野
新任フォローアップ（社協）		埼玉県社会福祉協議会	照沼・柿沼麻
利用者部会（虐待防止利用者向研修会）		埼玉県発達障害福祉協会	横田・濱村・小松・杉村
サービス管理責任者研修 生活介護	12月	埼玉県	桑原・濱野
啓和会 虐待防止研修会		社会福祉法人啓和会	佐伯・桑原・岩崎

サービス管理責任者研修（地域知的精神）	12月	埼玉県	乾
埼玉県虐待防止研修会共通講義		埼玉県	小松・松島・石田
CSW スキルアップ研修		埼玉県社会福祉協議会	濱村
社協新任フォローアップ		埼玉県社会福祉協議会	照沼
埼玉県相談支援従事者現任研修	1月	埼玉県	濱村
新任研修		あやめ寮	伊藤・峰村
強度行動障害支援者養成研修基礎		埼玉県	杉村・田村・柿沼麻・小松・岩崎
施設長幹部職員研修		埼玉県発達障害福祉協会	大澤・浅川
CSW スキルアップ研修		埼玉県社会福祉協議会	濱村
クレーム対応研修		埼玉県社会福祉協議会	濱野・石田
地域交流会（白岡中央総合病院）		白岡中央総合病院	杉村・桑原
埼玉葛北自立協サビ管フォローアップ研修		埼玉葛北自立支援協議会	浅川・杉村・中島
サービス管理責任者フォローアップ研修		埼玉県発達障害福祉協会	中島・杉村
埼玉県虐待防止権利擁護研修 A コース		埼玉県	石田・瀬谷
実践交流会	2月	埼玉県発達障害福祉協会	佐伯・関根誠
青年部会		埼玉県発達障害福祉協会	小松・桑原
ホーム世話人研修		埼玉県発達障害福祉協会	横田・大久保・浅川
埼玉県相談支援従事者現任研修		埼玉県	濱村
県 水害・土砂災害管理者向け説明会		埼玉県	桑原
接遇研修（施設内）		あやめ寮	全職員
サービス管理責任者フォローアップ研修		埼玉県発達障害福祉協会	杉村
社会福祉施設災害時対応研修	3月	埼玉県社会福祉協議会	桑原
ホーム職員研修		埼玉県発達障害福祉協会	瀬谷・鈴木佳・浅川
人事考課運用研修		あやめ寮	田村・岩崎
新入職員事前研修		あやめ寮	平成 29 年度入社職員対象

### 平成 28 年度職員研修旅行（宿泊研修・日帰り研修）

研修種別	時期	研修先
職員研修旅行（さいたま市）	7 月	関東地区知的障害関係職員研究大会玉大会 参加者 6 名 大会参加及び他事業所との交流会
職員研修旅行（千葉県市原市）	11 月	社会福祉法人ききょう会 吉沢学園 建て替え工事や高齢化への取組み 参加者 6 名
職員研修旅行（さいたま市）	12 月	社会福祉法人 鴻沼福祉会 共同生活援助事業・ 就労継続 B 事業の取組み見学 参加者 5 名
職員研修旅行（幸手市）	1 月	フィットネスデイ リズムさって デイサービス事業 参加者 5 名
職員研修旅行（日帰り含む） （さいたま市）	2 月	社会福祉法人 ささの会 多機能型事業所 ぽとふ館 参加者 9 名

### 関係機関・団体出向者

関係機関・部会等	機関名	主な参加者
青年部会	埼玉県社会福祉法人経営者協議会	柿沼隆
埼玉県発達障害福祉協会		大澤・杉村
施設生活支援部会	埼玉県発達障害福祉協会	杉村
地域生活支援部会		浅川
相談支援部会		濱村
青年部会		小松
利用者支援委員会		杉村
サービス管理責任者フォローアップ研修検討委員会		杉村
関東地区知的障害関係職員研究大会埼玉大会実行委員会		杉村・小松
埼玉北自立支援協議会 サビ管連絡会	埼玉北自立支援協議会	浅川・中島
埼玉北ケアマネ部会	埼玉北自立支援協議会	濱村・桑原・濱野・ 松島

### 採用活動

昨年度に引き続き、平野の里として「リクナビ」を活用した新卒採用活動を継続的に取り組んでおり、リクナビシステムのなかで、「インターンシップ」「会社説明会」「体験実習」「面接」というプロセスを活用しながら、学生に対して職場の魅力や仕事内容を紹介している。今年度は、リクナビだけではなく埼玉県社会福祉協議会の合同就職説明会への参加（さいたま市・羽生市）と 2 回、埼玉北自立支援協議会のサビ管連絡会にて実施した合同就職バス見学会の絡みなど、様々な活動を経て大きな経験に繋がる一年となった。その中で、来年度の新卒採用に向けた採用活動に一定の成果が出ており、10 月 1 日に次年度入社



職員の内定式を初めて実施し、その後内定が決定した職員に対しても 2 月に同様の内定式を実施するなど、新たな取組みも始まった所である。

昨今、福祉現場では人材不足が叫ばれているが、事業者として学生にしっかりとアプローチができてきているのかという自問自答を繰り返しながら、あらゆる手段を活用して採用活動に取り組んでいる中で、リクナビの仕組みを活用しながら、私たち職員も魅力を発信する経験を積む機会として、非常に良い経験を積みながら採用活動が展開できている。

以降に示すデータは、会社説明会を実施した際に毎回協力いただいているアンケート結果を集計したものである。サンプル数は決して多いとは言えず、また、昨年度の数値も含めながら傾向を紹介することとしたが、学生には説明会や職場体験を通じて、福祉現場の魅力を伝える良い機会となっていることはデータからも読み取れる。

採用活動は「種まき」をしなければ何も始まらないという考えのもと、採用から入職、職員育成というトータル的な人材育成を組織として構築していく必要があり、この部分を重要課題と捉え、数年先を見据えた取組みを展開していきたい。

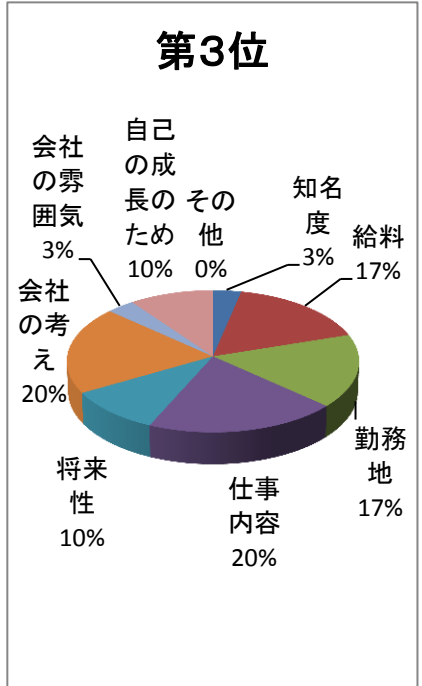
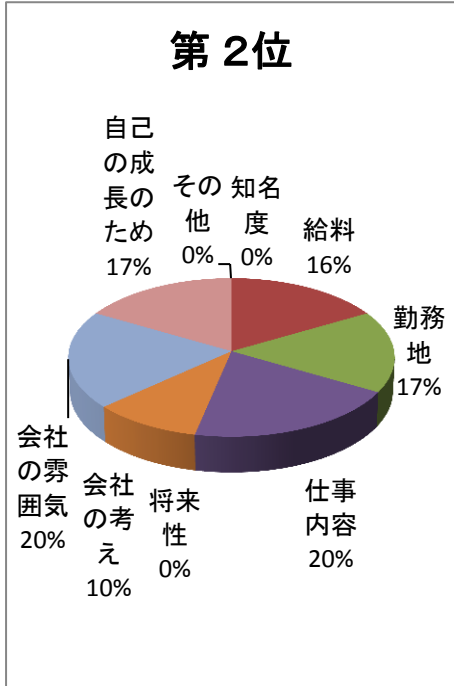
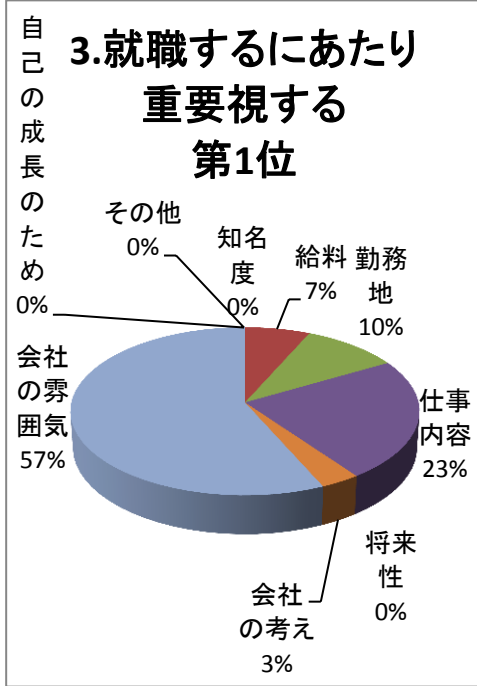
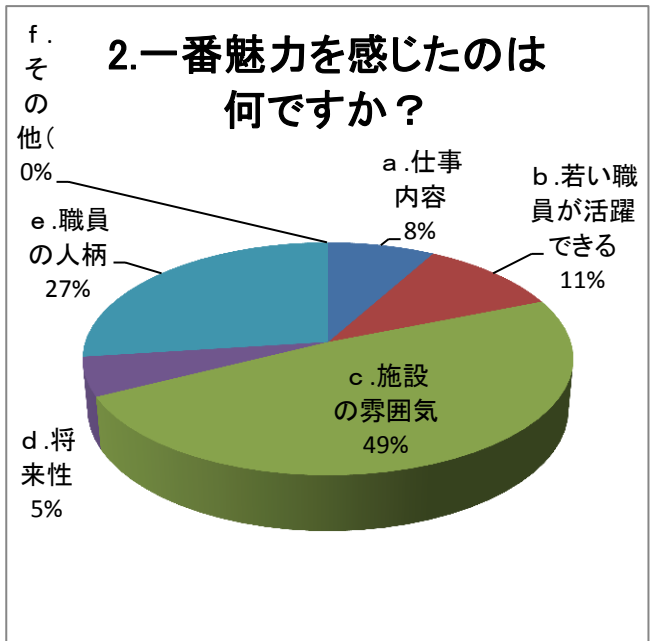
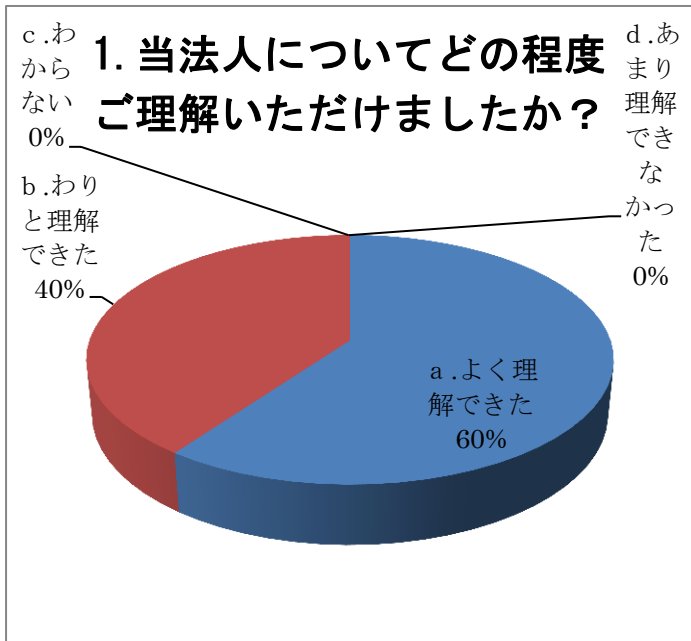
#### 会社説明会実施後のアンケート結果

	2015・2016 採用		2017 採用
埼玉県内	12	埼玉県内	10
埼玉県外	6	埼玉県外	3

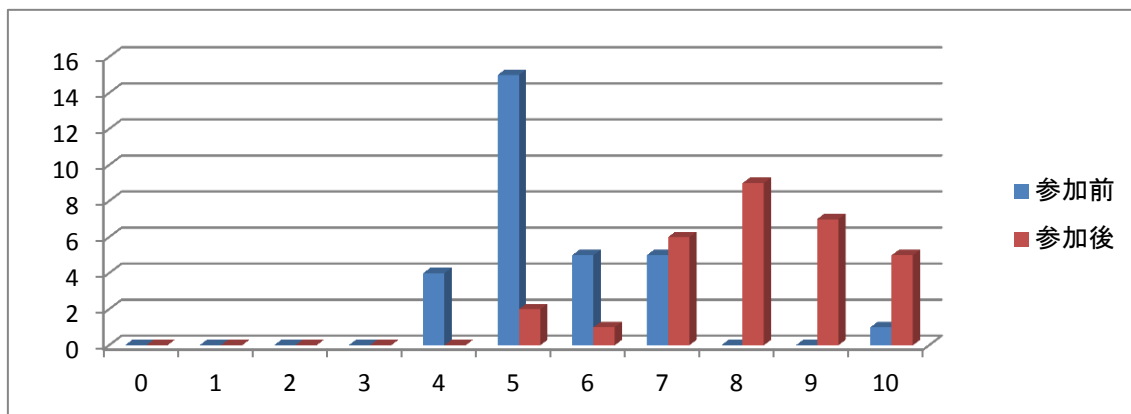
	男	女
2015 採用説明会参加者	7	4
2016 採用説明会参加者	5	2
2017 採用説明会参加者	3	10
計	15	16

	男	女
2015 採用 内定者	2	0
2016 採用 内定者	2	
2017 採用 内定者	0	5
内定者計	4	8

	男	女
2015 採用 入職者	2	0
2016 採用 入職者	1	1
2017 採用 入職者	0	5
入職者計	3	6



#### 4. 法人説明会の参加前と後で当法人への興味（志望度）は どうなりましたか？



#### 相談会イベント

※2016年 6月30日	埼玉県社協主催	合同就職説明会	記名	5	内定	2
※2016年 7月11日	埼玉葛北支援センター主催	合同見学&説明会	記名	0	内定	0
※2016年 7月27日	埼玉県社協主催	地域合同就職説明会	記名	3	内定	1 (既卒)